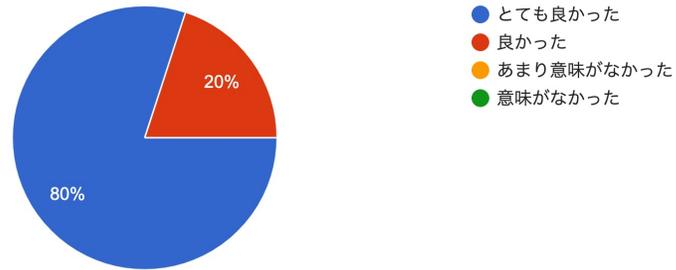


令和3年度十和田市居宅介護支援事業所連絡協議会定例オンライン 研修会及び自立支援を考える研修会（R4.1.14）アンケート結果

十和田市居宅介護支援事業所連絡協議会

今回の研修に参加した感想を教えてください。

45件の回答



前項の質問についてどの様な点でそう感じたか具体的に教えてください。41件の回答

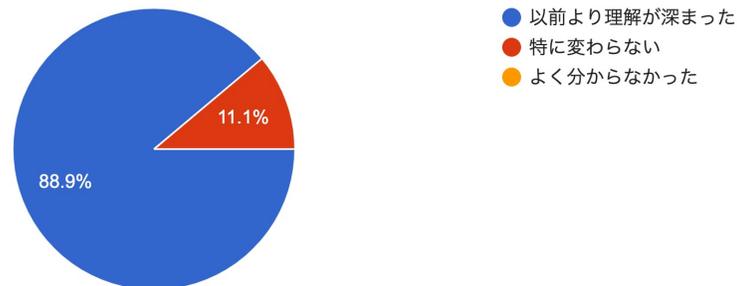
- ・改めてケアマネの必要性を認識することができた。力強いエールをもらったような気がして元気が出た。
- ・介護の根拠とは何かということ考えることができた。
- ・再確認できたこと、別の違った視点からの考え方も学べたこと
- ・根拠について具体的な話があり勉強になった
- ・介護支援専門員としてのスキルアップ及び心得など総合的な内容でとてもよかった。
- ・ケアマネ業務の基本が再確認でき、時勢等を踏まえて今後意識すべきポイントも学べた。
- ・ケアマネとして自己覚知を続けていかなければならないと、改めて感じることができたため。
- ・共感できることが多く、今後の業務に役立つと感じた
- ・基本に立ちかえられたとともに、熱い講義で元気が出ました
- ・わかりやすかった
- ・ケアマネ目線の話でわかりやすく、仕事にも生かせそうだなと思いました。
- ・現場目線でユーモアな雰囲気聞くことができました。
- ・改めて基本を振り返る事ができた
- ・とてもわかりやすくまた菊地先生のお話を聞きたいと思います。
- ・菊地先生の講演を聞かせていただき、元氣と意欲をいただきました。
- ・利用者の感情に流されている自分に気づかされた。利用者の感情は受け止めつつ、自分の感情のコントロールをしていく努力をしていきたいと感じた。
- ・モチベーションが上がったと思うから
- ・とても興味を引かれる内容だった事に加え、わかり易く楽しく受講することができました。
- ・社会背景を踏まえた情報やケアマネへの励ましの言葉がありがたかった。対人援助職としての視点に関するないような勉強になりました。
- ・話が分かりやすく行政の方も参加していて良かった。
- ・介護支援専門員の重要性を再確認できた
- ・様々な視点から話しをして頂き内容も充実していた。話の内容も納得できた。モチベーションアップにつながった。

（前質問の続き）

- ・事例がたくさんあったので、あまり馴染みのない科学的介護やケアプラン点検のこと等が把握しやすかった。
- ・ケアマネとしてのあり方、視点等、改めて考えさせられることが多かったです。
- ・当たり前のことを、再確認できた。
- ・具体的な内容でわかりやすかったです。
- ・制度やケアプラン、介護方法など幅広い分野のポイントの説明がとても分かりやすく自身の支援を振り返る良いきっかけとなりました。
- ・研修時間は長かったけれど、受講して、この長さの時間が必要だったと理解した。
- ・初心を思い出すことができた。
- ・業務で忘れかけていた自分の熱い思いを思い出せた。
- ・利用者に対しての言葉遣いなど気を付けているようで、なあなあになっていた部分もあり改めて気づかされた。これから団塊の世代が高齢になってくるので、改めて言葉遣いなどに気を付けていこうと感じた。
- ・自信を無くしつつあるケアマネ業務をもう少し頑張ってみようと思うことができた。
- ・情熱を感じた
- ・ケアマネの初心に帰ることができた
- ・制度や事例等参考になった。
- ・介護支援専門員に必要な基本的な姿勢などを振り返ることができた
- ・改めて自立支援について考える機会ができたので良かった。
- ・国家資格の定義が確認出来た（介護支援専門員は国家資格だった）。故に、高度なスキルや仕事を求められるのは当然である。制度改正の度に、介護支援専門員に対して求める内容が高くなっていくことが腑に落ちた。
- ・利用者本位という言葉を建前でなく本音に変える代弁者⇔ケアマネとても心に響いたと共に刺さる言葉でもありました。
- ・行政の方がいたのに忌憚のないお話で驚きました。ケアマネは国が決めた法に従うばかりなので、ズバツと国に意見を切り込むマサ先生がすごいと思いました。
- ・ケアマネを元気づけてくれた点やケアマネとしてのこれからの課題等を示してくれていたのです。

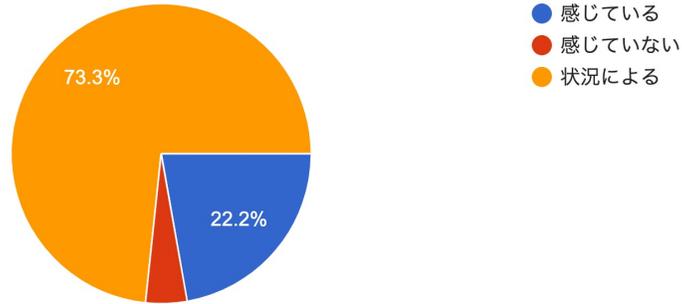
研修を受講して自立支援への理解は変わりましたか？

45件の回答



普段の業務で自立支援を実践できていると思いますか？

45 件の回答



前項の質問についてどの様な点でそう感じたか具体的に教えてください。36 件の回答

- ・対話を通じ、その人の要望等をしっかりと聞き取り、アセスメントと合わせて目標に向かって取り組むことができているため。
- ・上手く行っている時とそうではない時があります。
- ・利用者・家族の希望とアセスメントから意向を共有し、フォーマル・インフォーマルサービスにつなげている。
- ・できることを自ら行うことを見る場面が増えてきた
- ・施設入居者だとどうしても、できることよりも体調の維持を重視しすぎたプランになってしまう。
- ・ケースバイケース。自分の未熟さもあり全てに於いて実践できているとは言えない。
- ・全てのケースで自立支援ができているとは言えない
- ・家族や本人の意向の違いにより自立支援の為のサービスにつながらない時がある
- ・目に見えて状態が良くなる人があまりいない。
- ・自立支援を促そうかと思うが、本人と家族の意向もあるので、考慮しながらとなってしまいます。
- ・利用者さんのできる事に着目するようにしている
- ・本人の出来る事を継続できる支援を提供している。
- ・自立支援に向けた考え方が間違っているのではないかと考えてしまうことがある。
- ・寝たきりの方や重度の認知症の方の自立支援って悩みます
- ・利用者によって具体的な目標を決められたプラン、聞き取りが不十分で具体的な目標が立てられず自立支援になっていないと思うプランがあるから。
- ・その人らしい人生を常に念頭には置いているつもりだけど、様々な絡みから思うような自立支援にならない時もある。
- ・本人のやる気を引き出せたり1日の生活の中で具体的な目標を決めて支援している。
できる限りご本人様ができることは行っていただけのようにサービス調整、関わりに心がけております。
- ・疾病により自立支援が実践できない方がいた。

（前質問の続き）

- ・ 短期間で目標達成が可能な方と長期戦になる方とその方を取り巻く環境等状況による。
- ・ 日頃から自立支援を意識して支援を行っている。
- ・ 講師の菊地先生もおっしゃっていましたが、自立支援も大事だが、QOLも大事な視点なので、状況によると感じます。
- ・ 利用者の意向を踏まえ、自立支援を実践している。
- ・ 利用者の意見を踏まえて支援している。
- ・ 業務に追われ、実践を繰り返しているだけになっていること事がある。常に振り返り、自立支援を意識した支援をしていきたいと思います。
- ・ 自立支援は意識しているが、全部できているかと問われればできていないように思います。
- ・ 個別性を重視すると状況に応じた対応が必要
- ・ 何をもって「自立」とするかが難しい。
- ・ 精神症状の強い方が多い
- ・ 色々な状況の方があり、状況に合わせた支援が必要
- ・ 日頃から原理原則の則った支援が行えているか自己覚知し、面接場面やケアプランの振り返りを行っている。また、パーソンセンタードケアの実践を心掛け、利用者を中心としたマネジメントを実践している。
- ・ 本人に意欲がある方は、自立支援に繋げて実践できていると思う利用者様もいます。
- ・ 「〇〇になりたい」と利用者・家族が積極的に取り組む姿勢がある場合は、ともに考えながら実践出来ている。家族がサービス利用希望し、利用することが目的になっている場合（本人は必要性を感じていない）はなかなか難しい。
- ・ ケースによってはまだサービス先行、サービスで固めてしまうことがある。
- ・ 研修の最後の方の食事介助の部分が考えさせられました。利用者の「できない」は一人一人原因が違う。また、ケアする介護者も一人一人違いがある。そこを導きだすためにアセスメントなのに、結果いつも教科書通りの一方向の内容しか導きだせていない。真のアセスメント、専門性で見るとケアの仕方も全く違うものになるかもしれないと感じました。
- ・ きちんとしたアセスメントが出来ていないため、対象者の自立支援がきちんとできていない状況があるので

その他のご意見ご要望があれば教えてください。17件の回答

- ・数年ぶりにmasaさんの講演を聞くことができとても良かったです。明快な根拠と共に自分達は何者なのか再認識できた気がします。また聞きたいです、ありがとうございます。
- ・masaさんの力強い話に励まされました。ありがとうございます。
- ・ケア現場の方にも聞いてもらいたい内容だったと思います。気持ち新たに今後も頑張っていきたいと感じました。
- ・自己覚知という言葉が一番響きました
- ・あかい花 代表 菊地先生の講義を定期的で開催してほしい。
- ・自己覚知はずいぶん前になりますが、レポートを書いたことを思い出しました。確かに人の感情は変化するものなので、振り返りしてみたいと思いました。
- ・機会があればまた菊地先生の講演をお聞きしたいと思います。協議会の役員の皆様にはいつも感謝しております、ありがとうございました。
- ・まささんのお話が興味深く、ケアマネの気持ちをわかって下さるので元気ができました。
- ・今回の研修で十和田市内のケアマネの質はかなり向上したと思います。とても良かったです。ありがとうございました。
- ・研修内容はもちろん分りやすいトーク術勉強になりました。
- ・いつも有意義な研修をありがとうございます。
- ・本人と家族の意向が違う場合やサービスの調整がうまくいかなかった場合。
- ・経験からくる説得力があって、とても分かりやすい研修でした。いつもありがとうございます。お疲れさまでした。
- ・また雅さんの介護への考え方や携わり方を聞く機会がほしいです。
- ・コロナの影響もあるが行政との距離を感じる。今回のように行政の方が参加してくださる研修会が増えると良いと思う（ケアプラン新点検についてなどの情報交換の場があれば良い）
- ・役員の皆様、大変お疲れ様です。コロナが終息した際には10杯くらいは飲みましょう。
- ・生活保護制度、障害者制度、ターミナルケア、看取り等、研修の機会があれば参加して勉強したいと思いますので宜しくお願い致します。
- ・ケアマネは感情作業ですね。自己覚知の必要性を感じてすぐにまさ先生の本を買いました！ありがとうございました。